

平日杯(月例)大会要項

- 〔競技方法〕 18ホールストロークプレー アンダーハンディ
ジェネラルエリアノータッチ 完全ホールアウト
- 〔競技ティー〕 男性 青ティー (クラス分け大会のみ Aクラス黒ティー)
女性 白ティー (クラス分け大会のみ Aクラス青ティー)
- 〔競技規則〕 本競技には、日本ゴルフ協会ゴルフ規則と本競技規則を適用する。

〔ローカルルール〕

1. アウト・オブ・バウンズの境界は白杭をもって標示する。
2. 修理地は青杭を立て、白線をもってその境界を標示する。
3. コース内の池はすべてペナルティエリアとし、その境界は赤杭ないし赤線をもって標示する。
4. ペナルティエリア以外で紛失球やOBとなった場合 2 打罰を加え次の処置をしなければならない。OBとなった場所、紛失したと思われる場所(Aとする)からホールに近づかないラフとフェアウェイの境界点(Bとする)を見つけ、一方のサイドはホールと A を結ぶ線上、もうひとつのサイドはホールと B を結ぶ線上を定めて、救済エリアはその両サイドから 2 クラブレングスの範囲を含めた区域となる。その区域内でホールに近づかない様ドロップする。
5. 8 番ホール左右の池にティーショットの球が入った場合、前方のドロップエリアより 1 打罰でプレーすること。
6. 13 番ホールで左 OB の場合は、グリーン後方のドロップエリアより 2 打罰でプレーすること。
7. 10 番および 14 番ホールでティーショットが OB またはロストボールの場合は、前方の特設ティーより第 4 打目としてプレーしなければならない。
8. 12 番右側の池、16 番グリーン右側の池、18 番左側の池付近にてボールが確認できない場合は、マーカの同意に基づき池に入ったものとみなし、ペナルティエリア扱いとすることができる。
9. 7 番および 15 番ホールフェアウェイ左側の池付近にて球が確認できない時には、マーカの同意に基づき池に入ったものとみなし、次打はドロップエリアより 1 打罰でプレーすること。
10. 16 番ティーショットの球が手前の池に入った場合は、ドロップエリアより 1 打罰でプレーすること。
11. ジェネラルエリアにあるすべての枕木は、動かさない、救済を受けられる障害物として扱うものとする。尚、バンカー縁にある枕木はバンカーの一部とはみなさない。バンカーにボールがあり、枕木がスイングの妨げとなる場合、次打を無罰でバンカー内にドロップしてプレーすることができる。
12. 競技中、ルールに関する疑義が生じた場合は、そのホールを 2 ボールにてホールアウトし、事後に決裁を仰ぐものとする。

〔注意事項〕

1. スタート時間 5 分前に必ず 1 番スタートハウス内競技説明デスクに集合すること。5 分前になっても集合できなかった場合、競技失格とする。
2. プレー進行に十分留意し、前組との間隔を不当に空けないよう注意すること。競技委員によって前組との間隔が 15 分以上開いていることが確認された場合、その該当する組の全プレーヤーに 2 打罰を科すこととする。
3. 注意事項 2 において、過去 3 ヶ月以内に複数回スロープレーによるペナルティを受けたプレーヤーに対しては、競技委員の判断により次月より起算して 3 ヶ月間、月例競技参加をお断りすることとする。
4. すべての計測機器の使用を認める。(高低差表示を可能とする)
5. A B C クラス分け大会 (1 月、2 月、3 月のみ) は、ハンディ順に組み合わせを行う。
6. スコアーは Navi に入力する。スコアーの確認はアテスト者が実施する。プレー終了後カート到着エリアから一旦離れてからの修正は認めない。
7. 競技の 7 日前までのキャンセルは無料とします。

〔プレーファストの為に〕

1. 旗竿を立てたままプレーすることを推奨する。
2. ホールまでの残り距離に関わらず打順を変えて準備ができたプレーヤーからストロークすることを推奨する。但し、進行方向の安全面への確認を十分に行うこと